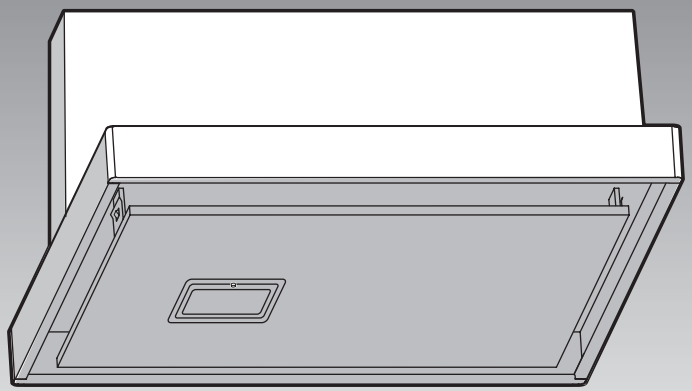
Panasonic

取扱説明書

工事説明書別添付

スマートスクエアフード

品番 FY-6HZC2RB2 FY-6HZC2RB3 FY-6HZC2RB4
FY-6HZC2RB2W FY-6HZC2RB3W FY-6HZC2RB4W
FY-6HZC2RB2T FY-6HZC2RB3T



優良住宅部品
レンジ用フードファン
VU-03

このたびは、 パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **●ご使用前に「安全上のご注意」(2〜4ページ)を必ずお読みください。**
- ●この取扱説明書は大切に保管してください。

・この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

もくじ

安全上のご注意……2〜4
各部の名前 ……5
使いかた ……6
故障かな！？ ……6
お手入れのしかた ……7〜13
保証とアフターサービス……14〜15
仕様 ……裏表紙

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■水につけたり、水や洗剤をかけたりしない（モーター、スイッチなどの電気部品）

水ぬれ禁止

ショートや感電のおそれがあります。

■ガス漏れのときはスマートスクエアフードのスイッチを入れたり切ったりしない

禁止

スイッチ火花によりガス爆発の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■絶対に分解したり修理・改造しない

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。

●修理はお買い上げの販売店・工事店またはこの説明書に記載の「修理ご相談窓口」へご相談ください。

■分電盤のブレーカーをぬれ手で切／入しない

ぬれ手禁止

感電のおそれがあります。

■お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切る

感電やけがをすることがあります。

⚠警告

■電球を交換するときは必ずスイッチまたは分電盤のブレーカーを切る

感電のおそれがあります。

⚠注意

■本体が、しっかり取り付いているか、確認する

落下により、けがをするおそれがあります。

■部品は確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

■お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する

板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

■お手入れは、部品が十分冷めてからおこなう

やけどのおそれがあります。

■使用を終了した製品は放置せず、撤去する

万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

■運転中は羽根の中に指や物を入れない

けがのおそれがあります。

接触禁止

■指定の電球を使用する

過熱によるやけどの原因となります。

■長期間使用しないときは、分電盤のブレーカーを切る

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

■フード本体の上には物を置かない

落下により、けがをするおそれがあります。

禁止

■設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する

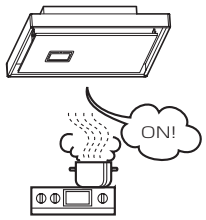
けがをするおそれがあります。

安全上のご注意（続き）

お願い

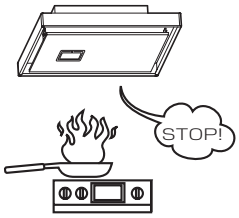
■ガス調理機器、電気調理機器を使用する場合は、必ず運転をしてください。

スマートスクエアフード内の異常高温による故障の原因となります。



■油に火がついたときは運転を停止してください。

スマートスクエアフードが動作していると火の勢いがよけいに強くなります。



■スマートスクエアフード使用時は、横風があたらないようにしてください。

横風の影響を受けると、吸い込みが悪くなることがあります。

■エアコンなどの風が直接あたらないようにしてください。

風を受けると、吸い込みが悪くなります。
電気調理機器（電気コンロ）は上昇気流がほとんどないため、オープンな場所では特にフードから漏れやすくなります。

■フィルターに市販のフィルターを重ねて使用しないでください。

吸い込みが悪くなります。

■羽根をはずした状態でモーターを回転させないでください。

回転数が上がり、モーターが焼きつくことがあります。

■性能を維持するために専用のフィルターをご使用ください。

■炎のあがる調理はしないでください。

■電気調理機器（電気コンロ）使用時、フードが暖まりにくいため結露（水滴）が生じることがあります。
その場合は、申し訳ありませんが、滴下する前にふき取ってご使用ください。

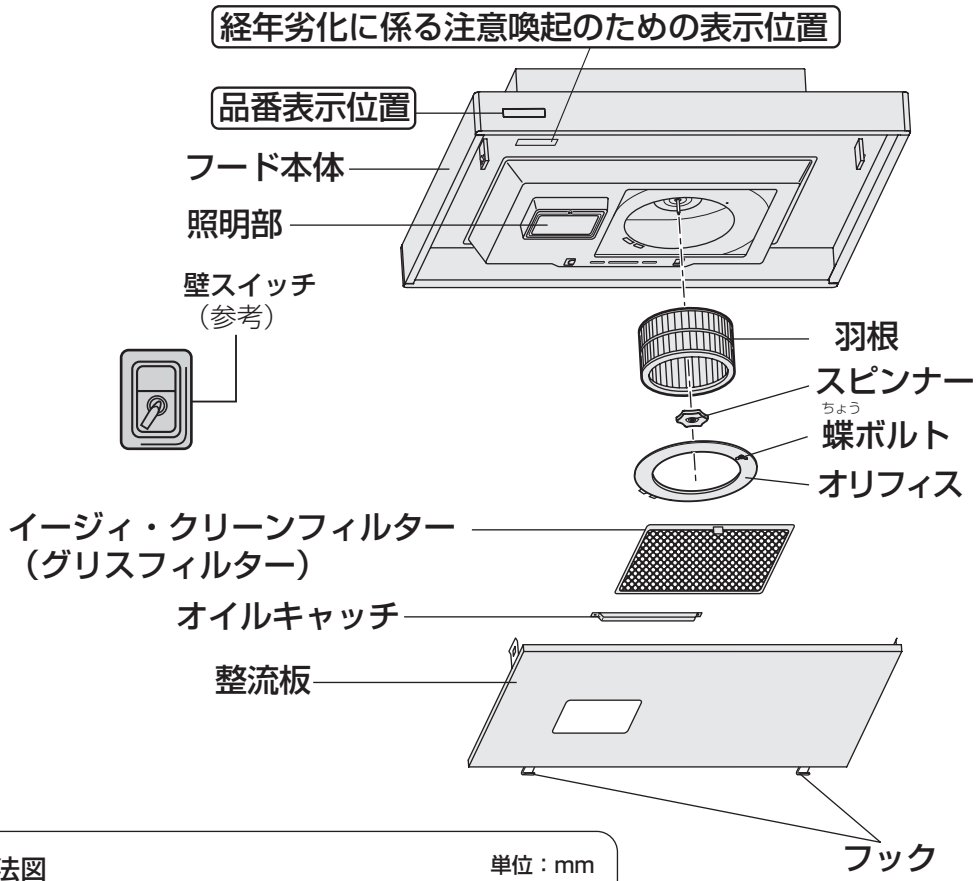
■スマートスクエアフード運転時は、十分な給気を確保してください。

給気が不足すると、不完全燃焼・吸い込みが悪くなる・異臭がする・扉が開きにくくなる・すきま風の音が大きくなるなどの現象が発生します。

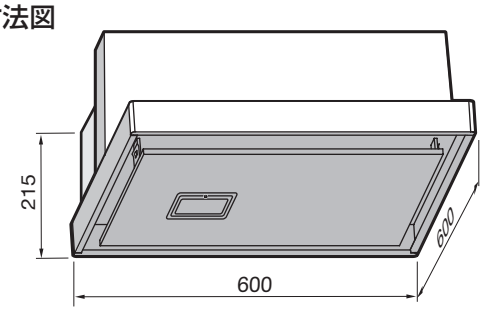
■電気調理機器（電気コンロ）使用時、結露水がオイルキャッチにたまる場合があります。
こまめに水を捨ててください。

各部の名前 品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

お願い 品番をご確認ください。
（修理依頼などのアフターサービスをご利用の際に、品番が必要になります）



■寸法図　単位：mm



イージィ・クリーンフィルターについて

■油汚れのとりやすい特殊処理(イージィ・クリーン処理)をおこなっております。

お願い

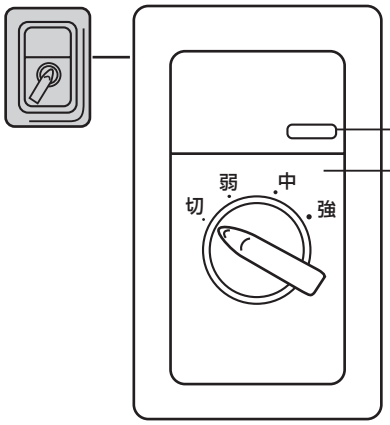
・油汚れのとりやすい特殊処理の効果を生かすには、早期の掃除（1か月以内）が必要です。
長期放置すると十分な効果を発揮しないおそれがあります。
・金属たわしなどの硬いものは、処理面を傷つけますので、使用しないでください。

使いかた

●(弱)(中)(強)のスイッチを押したとき、自動的に給気電動シャッターが開きます。
●本スイッチはスマートスクエアフード付属のものではありません。(イラストは参考のものです。)
●スイッチについての不具合な点は、販売店または工事店へご相談ください。

■3速（強、中、弱）仕様の場合

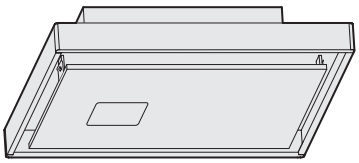
壁スイッチ



ランプ

入　ランプを点灯するとき。

切　ランプを消すとき。



切

切　運転を止めるとき。

風量切り換え

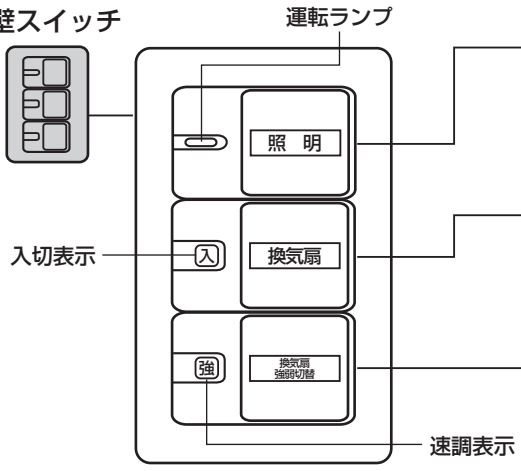
弱　油煙の少ないとき。
　　調理後の換気のとき。

中　油煙の少ないとき。

強　早く換気したいとき。
　　油煙の多いとき。

■2速（強、弱）仕様の場合

壁スイッチ



照　明

●照明を点灯するときに押す。
（点灯中は運転ランプが赤色に点灯します。）
●照明を消すときに押す。
（消灯時は運転ランプが緑色に点灯します。）

電源スイッチ

●1回押すごとに入・切が切り替ります。
（入切表示に、入または切が表示されます。）

入　運転をしたいとき。

切　運転を止めたいとき。

強弱切替スイッチ

●1回押すごとに強・弱が切り替ります。
（速調表示に、強または弱が表示されます。）

弱　油煙の少ないとき。

強　早く換気したいとき。
　　油煙の多いとき。

故障かな！？ 次の項目を点検してください。

症　　状	調 べ る と こ ろ
運転しない	●分電盤のブレーカーが「切」になっていませんか。
ランプが点灯しない	●電球が切れていませんか。 ●電球がゆるんでいませんか。
吸い込みが悪い	●屋外フードが目づまりしていませんか。 ●フィルターが油、ほこりなどで目づまりしていませんか。 ●給気は十分ですか。 ●エアコンなどの風があたっていませんか。

お手入れのしかた

⚠警告

■お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切る

感電やけがをすることがあります。

⚠注意

■お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する

板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

お願い

■高い所での作業となりますので足場には十分気を付けてください。
■部品の変色、変質、変形防止のため、高温（浴用より高い）の湯の漬け置き洗いや食器洗い乾燥機の使用などはしないでください。
■塗装の変質、変色、はがれ防止のため下記のものは使わないでください。

下記のようなものなどは使用しないでください。

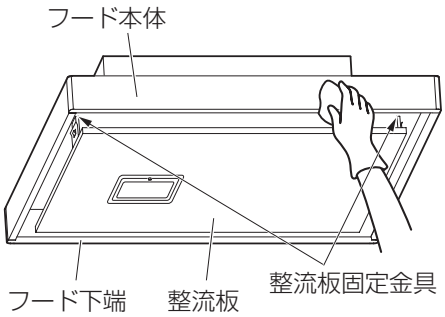
お手入れには、パナソニック推奨のネオマライト.H (FY-XA300) をおすすめします。
ネオマライト.Hは、換気扇やレンジフードの油汚れを落とすために最適な台所用アルカリ性合成洗剤です。樹脂部品への影響については十分に確認しておりますが、その他アルカリ性合成洗剤については変色・破損のおそれがありますので使用しないでください。
ネオマライト.H は、最寄りのパナソニック販売店でお買い求めいただけます。ご使用時は本体に表示している使用方法、ご使用上の注意をよくお読みください。

日常のお手入れは

●フード本体：3か月に1回程度
各部のお手入れはぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取り、からぶきをしてください。

●調理の種類によりフード本体の汚れ度合いも異なり、フード本体に付着した水分や油分が滴下するおそれがありますので、滴下前にふき取ってご使用ください。

●フード本体の内面に付着した油がフード下端にたまる場合がありますので、ふき取ってご使用ください。



お願い

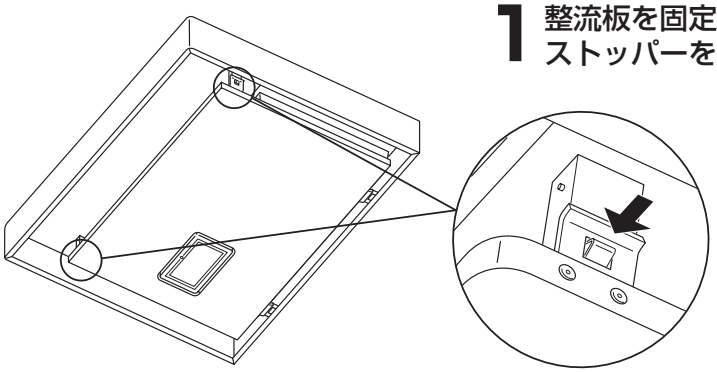
・汚れが目立つ場合は日常的にお手入れしてください。
フード全体に付着した油が滴下したり、汚れがとれにくくなったり、部品がはずれなくなる場合があります。
・整流板固定金具を変形させないでください。
整流板が落下するおそれがあります。

お手入れのしかた（続き）

整流板のお手入れは（月に1回程度）

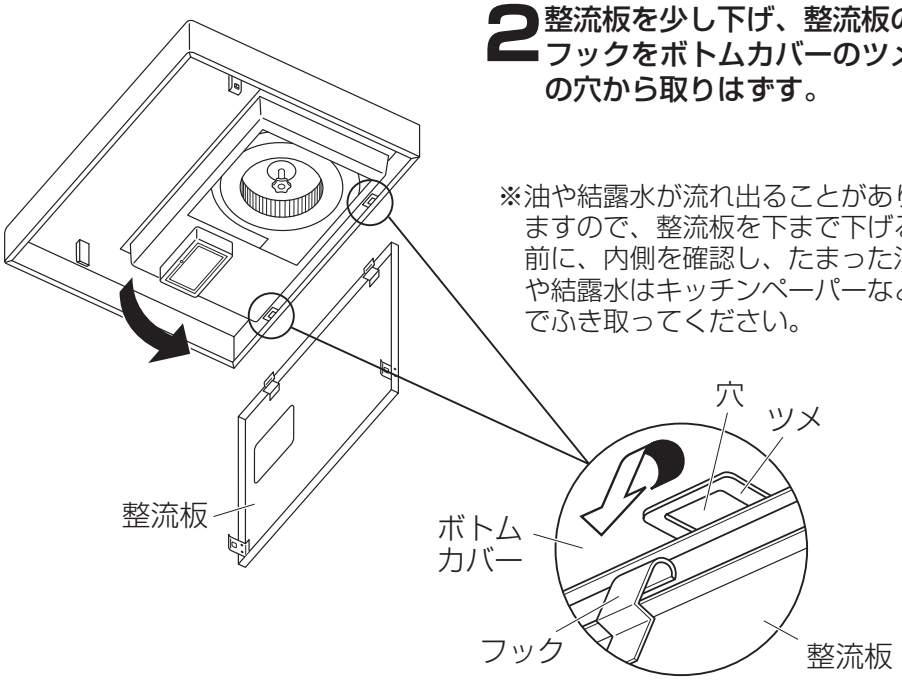
■取りはずし

1 整流板を固定している左右のストッパーを指で押し込む。



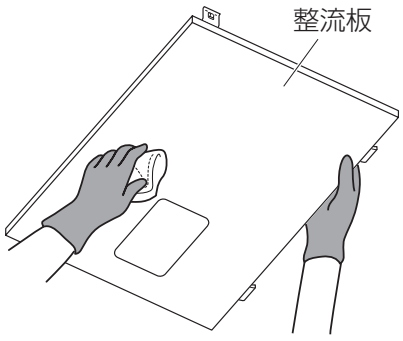
2 整流板を少し下げ、整流板のフックをボトムカバーのツメの穴から取りはずす。

※油や結露水が流れ出ることがありますので、整流板を下まで下げる前に、内側を確認し、たまった油や結露水はキッチンペーパーなどでふき取ってください。



■汚れをとる

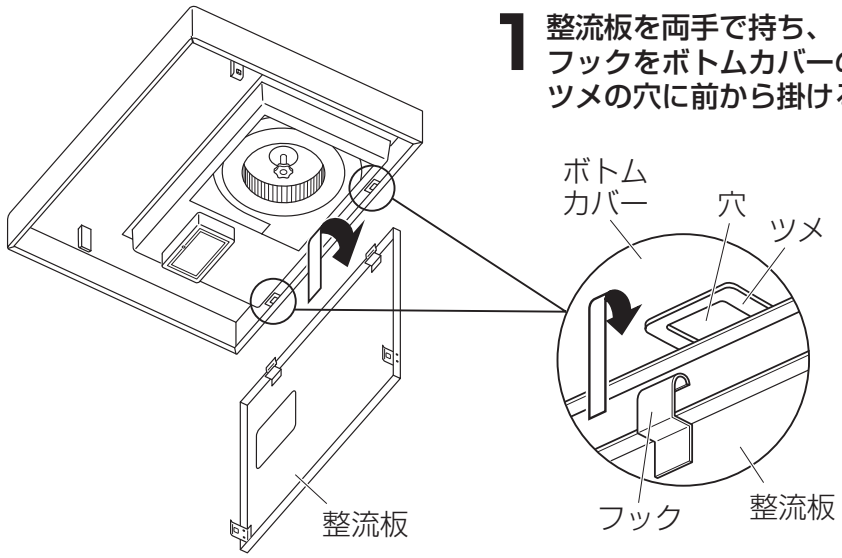
台所用中性洗剤に浸したスポンジ、樹脂製たわしで汚れをふき取ったあと、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。



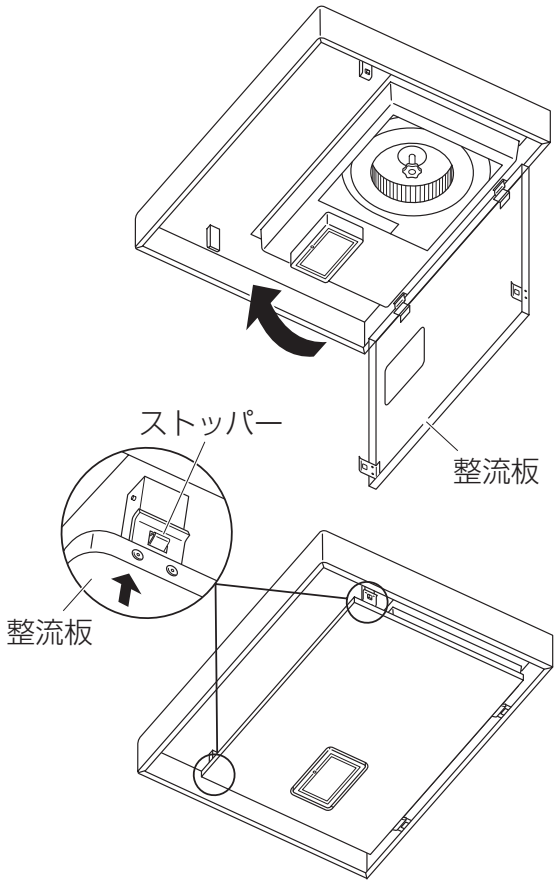
お願い

・はずした整流板は平らな場所でお手入れをしてください。
変形・傷の原因となります。

■取り付け



1 整流板を両手で持ち、
フックをボトムカバーの
ツメの穴に前から掛ける。



2 整流板を両手でおこして、
ストッパーにきちんと
はまるまで押し上げる。

お願い

・整流板がきちんと固定されているか
確認してください。
固定されていないと落下するおそれ
があります。

お手入れのしかた（続き）

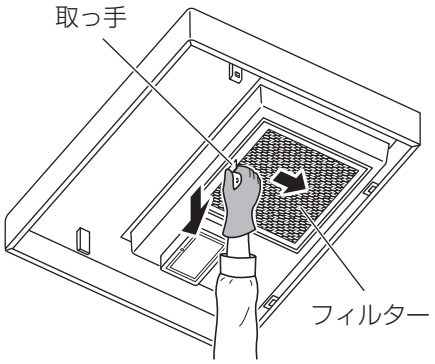
フィルターのお手入れは（月に1回程度）

■取りはずし

1 整流板をはずしたあと、

2 フィルターの取っ手を持ち壁側に押す。

3 下へおろしてはずす。



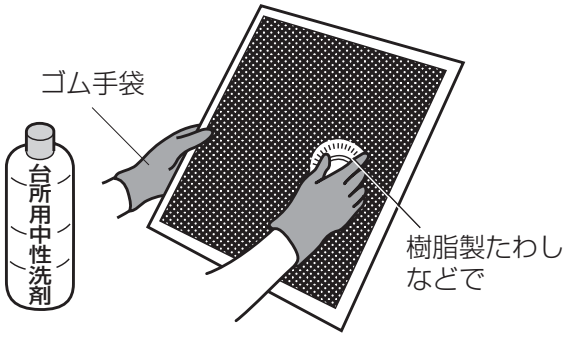
■汚れをとる

1 台所用中性洗剤と樹脂製たわしなどで汚れを落す。

2 水けをよくふき取り、乾燥させてください。

お願い

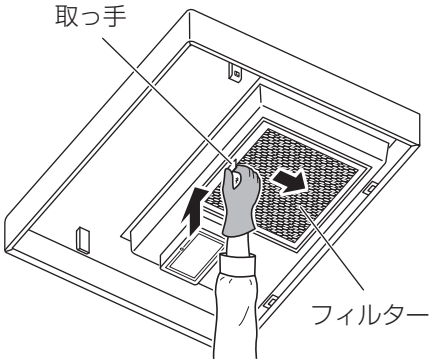
・金属製たわしなどは使わないでください。
・食器洗い乾燥機では洗わないでください。
（アルカリ性洗剤を使用しているため、変質、変色が生じることがあります。）



■取り付け

1 フィルターの取っ手を持ち壁側に押す。

2 押し上げて取り付ける。
※取っ手が手前側になるように取り付けてください。

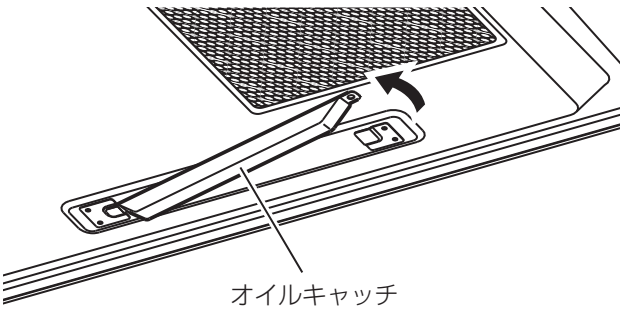


オイルキャッチのお手入れは（月に1回程度）

■取りはずし

1 整流板をはずしたあと、

2 オイルキャッチを
手前に引いてはずす。
（油ダレに注意してください）

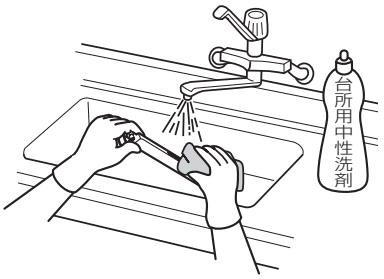


■汚れをとる

油や結露水がたまっている場合は、キッチンペーパーなどでふき取ってから、台所用中性洗剤で洗う。

※使用状況によって、オイルキャッチにほとんどたまらない場合があります。

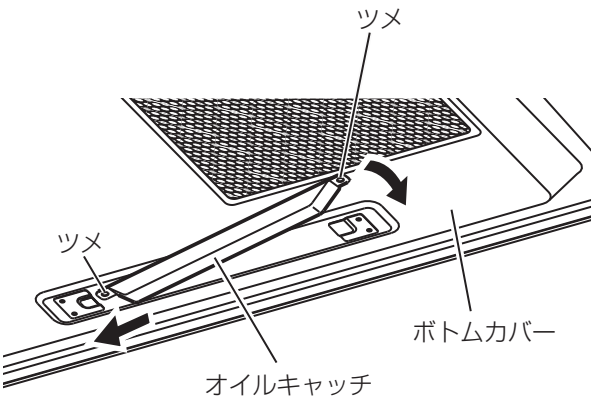
※冬期など結露の生じやすい時期は、こまめにたまった水を捨ててください。



■取り付け

1 オイルキャッチのツメを
ボトムカバーの溝に差し込む。
※「オイルキャッチ」の
刻印を手前に向けて
取り付けてください。

2 もう1方のツメを
ボトムカバーの反対側の
溝に差し込む。



お手入れのしかた（続き）

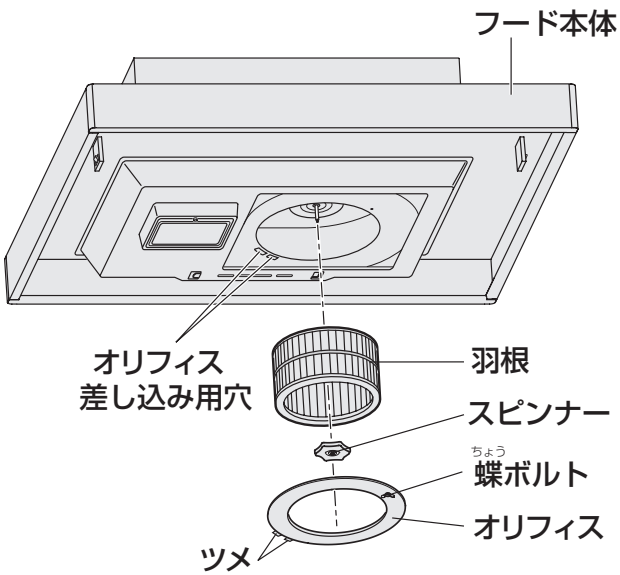
羽根・オリフィスのお手入れは（3か月に1回程度）

■取りはずし

1 整流板、オイルキャッチ、フィルターをはずす。

2 蝶ボルトをゆるめ、オリフィスをはずす。
※油や結露水が流れ落ちないようにオリフィスを水平に保ってはずしてください。

3 手で羽根を保持し、スピンナーを右回り（時計回り）に回してはずし、羽根を下に引き抜く。



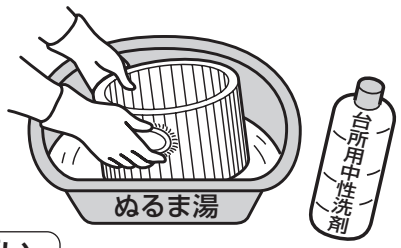
お願い

・オリフィス、羽根は手でささえ、落下しないようゆっくりはずしてください。

■汚れをとる

1 ぬるま湯を入れた容器に羽根、オリフィスを浸し、樹脂製たわしなどで汚れを洗い落す。

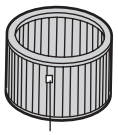
（しつこい汚れには、台所用中性洗剤を使用してください。
金属たわしなどの硬いものは、表面を傷つけることがありますので、使用しないでください。）



2 水分をふき取り、乾燥させる。

（羽根はシャフトに挿入する部分の水けを十分に取り、潤滑剤などをさしてから取り付けてください。
シャフトのさび止めになり、羽根の取りはずし性を維持します。）

お願い



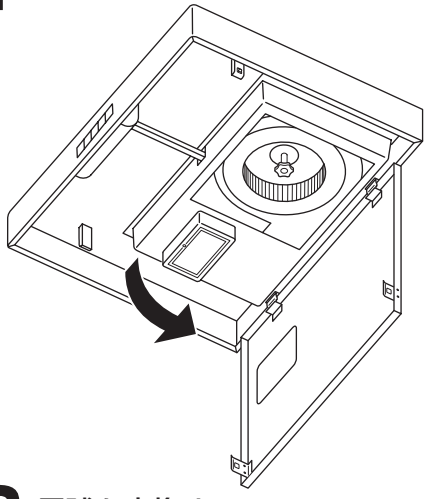
・羽根の回転バランスをとるためにバランサー（重り）が付いている場合があります。絶対にはずさないでください。異常や故障の原因となります。

■お手入れ後の組み立ては、逆の順序でおこなってください。

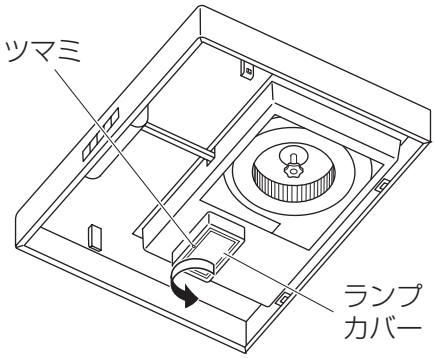
- ●オリフィスはツメをオリフィス差し込み用穴に差し込み、蝶ボルトを固定してください。
- ●羽根は変形させないよう十分気を付けてください。
- ●蝶ボルト、スピンナーは確実に取り付けてください。

電球の交換は

1 整流板をはずす。



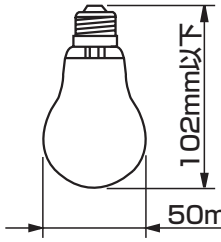
2 ツマミをゆるめ、
ランプカバーを開ける。



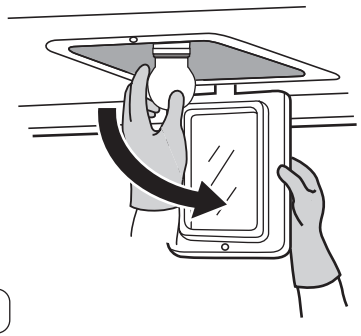
3 電球を交換する。

下記の市販の電球をお使いください。

- ミニ電球……定格110V 40W形以下 口金E17
- 電球形蛍光灯…定格100V 60W形以下 口金E17
- LED電球……定格100V 60W形以下 口金E17



取付可能寸法：長さ102mm以下
直径50mm以下



お願い

・ツマミをゆるめると、ランプカバーがはずれる場合がありますので、手で押さえてください。

⚠警告

■電球を交換するときは必ずスイッチまたは分電盤のブレーカーを切る

感電のおそれがあります。

⚠注意

■指定の電球を使用する

過熱によるやけどの原因となります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください。

●診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。ただし、その後４年間は補修用同種部品または交換可能な同種部品などを供給します。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

このスマートスクエアフードは、優良住宅部品（BL）の保証制度をご利用いただけますので必ずご記入ください。

販売店名

電　話　（　　）　－

お買い上げ日　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな！？」（6 ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名　スマートスクエアフード

●品　番

●故障の状況　できるだけ具体的に

優良住宅部品（BL）の保証について

本製品は、(一財)ベターリビングより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。優良住宅部品が自宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。また、下記の特定部分については優良住宅部品が自宅に据え付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。
当該優良住宅部品の保証責任等を負うべき者がその責務を果たすことができなくなり、かつ、継承者がない場合には、財団によって当該保証責任等の履行に代わる措置が講じられます。

特定部分	**羽根、オリフィス、フード本体、ケーシング**（ただし、モーター等電動機構部品、スイッチを除きます）

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。

1. 住宅用途以外で使用した場合の不具合
2. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. 当社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の不具合
5. 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
6. ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
7. 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
8. 消耗部品の消耗に起因する不具合
9. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）

携帯・PHS OK　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は……

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554（パナは イイヨ）

携帯・PHS OK　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青　森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山　梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0513

仕様

品 番	質量 (kg)
FY-6HZC2RB2 FY-6HZC2RB2W FY-6HZC2RB2T	12.5
FY-6HZC2RB3 FY-6HZC2RB3W FY-6HZC2RB3T	12.5
FY-6HZC2RB4 FY-6HZC2RB4W	12.5

定 格	風量調節		消費電力 (W)	換気風量 (m^3/h)	騒音 (dB)
	3速の場合	2速の場合			
単相 100V 50/60Hz	強	強	55.5/62	412/401	40.5/40
	中	弱	34/37	282/272	32/30.5
	弱	ー	11/12.5	134/144	18.5/19
単相 100V 50/60Hz	強	強	85/96	524/502	45.5/45
	中	弱	46/49	322/298	34.5/33
	弱	ー	13/15.5	135/145	18.5/19
単相 100V 50/60Hz	強	強	97/107	536/511	46/45
	中	弱	56/58	336/321	34.5/33.5
	弱	ー	18.5/23	172/197	23/25.5

上記仕様は静圧 0Pa（パスカル）時の値です。
静圧 0Pa（パスカル）とは、スマートスクエアフードにおよぼす圧力が「0（ゼロ）」の状態を示します。
■スマートスクエアフードに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● **「経年劣化とは」**
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件　日本工業規格 JIS C 9921-2 による

環境条件	電圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz / 60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の工事説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間[a)] 台所　2410時間/年	
注[a)] 換気時間は台所での調理時の換気を想定しています。			

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「990＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256-5444　Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 0120-878-554（パナは イイヨ）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

愛情点検　長年ご使用のスマートスクエアフードの点検を！

このような症状はありませんか	ご使用中止
• スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。 • 運転中に異常音がしたり振動がある。 • 異臭がする。 • その他、異常を感じる。	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2010

6HZC24202ERB3-P0209-5024